

廃校した小学校の有効活用について（愛媛県上島町）

取組概要

平成15年3月に廃校となった旧佐島小学校を改修して、弓削保育所と教育委員会事務局が入り、町有施設の有効活用を図った。

人口 7,206人

担当 住民課

取組の効果

- 保育環境の面において、以前の施設よりも広くなり、隣接する体育館も雨天時の園庭として利用できるなど、園児にとってのびのびと遊び・学ぶことができるようになった。
- また、外部侵入者等への安全性の確保にも繋がるとともに、施設の運営管理面からも、複合施設として利用する方が合理的かつ効果的であり、廃校となった旧佐島小学校区の地域の活性化にも繋がるものであった。



旧佐島小学校校舎

創意・工夫した点

- 施設内の1階に弓削保育所、2階に教育委員会事務局が入り、玄関や階段は別々とし、施設改修はできる限り現状のままで経費節減を行った。
- 保育所内の各部屋がゆとりのある施設となり、運動場が広がった。また、教育委員会が入ることにより、施設の運営管理及び外部侵入者等への安全性の確保を行うことができた。
- 隣接する体育館は、社会施設として教育委員会が管理し、地域住民が利用しているが、雨天時等には保育所園児も利用できるようになっている。また、芝生グラウンドも整備され、地域住民の生涯学習や交流の場として、学校に代わる地域コミュニティの拠点となっている。

他団体へのアドバイス

- 廃校した小学校の有効活用については、関係者や住民（保護者等）の意見を伺い、メリット・デメリットを考慮して十分に検討協議する必要がある。
- また、学校廃校により地域衰退が懸念されるため、学校に代わる地域コミュニティの拠点となるような施設づくりを検討する必要がある。



保育園児の遊び風景